

# 「沖野遊水地」の活用について 皆さんのアイデアを募集

市内には堀川が流れており、その上流の菊陽町との境界に県が管理する約13ヘクタールの広大な沖野遊水地があります。この遊水地の上に、橋が架けられ、間もなく道路が開通する予定です。

この道路は辛川鹿本線と呼ばれ、本市のいわば南の玄関口です。今、この遊水地は草が伸び放題の状態であり、道路が開通すると、ごみの捨て場所にされるのではないかとたいへん心配しています。

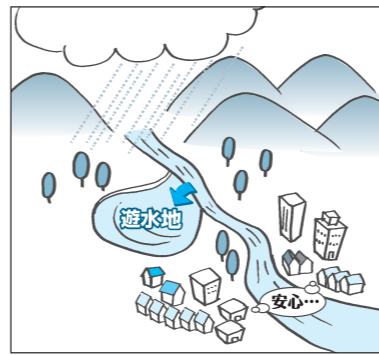
そこで、この遊水地の活用について、市民の皆さんのご意見とアイデアを募集します。

しかし、制限もあります。

遊水地内に建物をつくることはできません。管理費については、県の負担は見込めません。あくまでも市民運動的な広がりの中でどんなことができるかを検討することになります。

## ●遊水地って？

遊水地とは、大雨時に下流域への洪水被害を防ぐために、流水を溜め込み、河川の水位を下げるためにつくられるものです。



## ●災害に備えるなら、普段はどうなるの？

大雨時には本来の目的である洪水を防ぐためのものになります。しかし、1年間にわたってずっとその状況が続くわけではありません。

近年では、熊本市の坪井川緑地公園のように、各種スポーツ施設を整備し、普段は住民の憩いの場として活用している事例もあります。

## ●場所はどこ？

菊陽町との境界の近くで、合志庁舎の南東、飯高山の東側になります。

## 遊水地の概要

場所 合志市福原  
面積 約13.7ヘクタール  
(東京ドーム約3個分)  
貯水容量 約517,000トン  
調整量 約20トン/秒

## ●アイデアを出しても実現する可能性は？

合併前(旧合志町)の平成16年度から17年度にかけて提案を募集し、オフロードコース、犬の競技施設整備、牧草栽培、スポーツグラウンド整備、広場・牧場整備などのアイデアがありました。しかし、いずれも遊水地の機能・管理上の問題、管理協定の問題などから実現に至らなかったという経緯があります。

また、市単独予算で水のみ場、トイレ、管理棟をつくらなければならないという財政上の問題もあります。

何らかの施設をつくった場合、その分の維持管理を半永久的にしなければなりません。また、遊水地の面積が広大なため、その費用も莫大なものになることが予想されます。

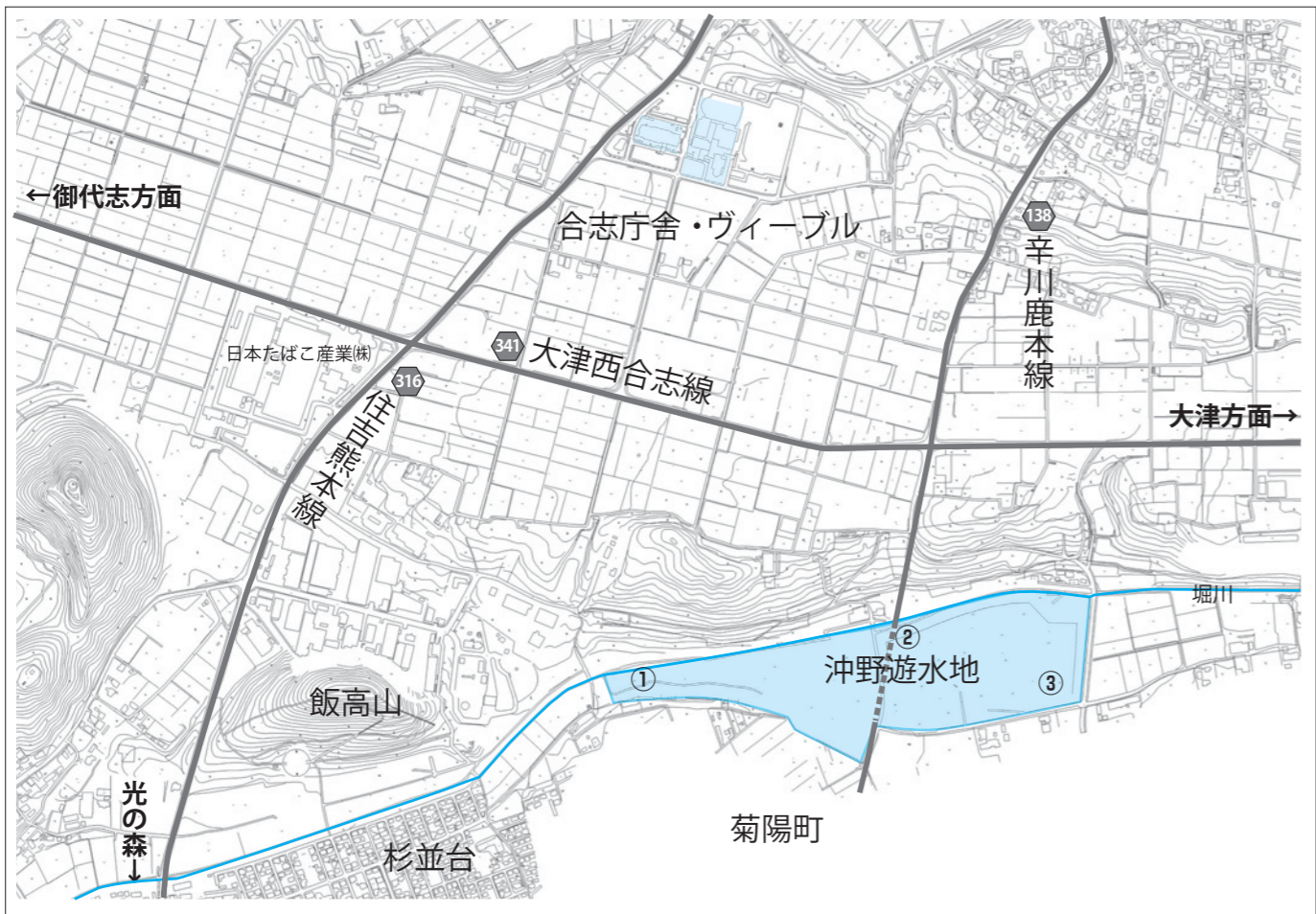
利用のアイデアとあわせて、維持管理のアイデアなどいろいろなご意見をお聞かせください。

## 「現状と問題点」

沖野遊水地活用については、次のような現状と問題点があります。

- ・施設整備のための張芝や地盤改良は、地下水かん養の観点から河川管理者の同意が得られない。
- ・雑草が繁茂しており、遊水地の全面除草をするとして1回当たり700万円かかる。
- ・地下水の水質保全のため、地下水汚染を伴わないことが前提となり、遊水地で肥料(堆肥・化学肥料)や農薬の使用は認められない。
- ・雨季には月4回程度堀川から遊水地内に流れ込むことが見込まれる。(平成18年度実施調査実績)
- ・越流する頻度が高い構造となっており、警報機設置や利用者への緊急避難誘導など、行き届いた安全対策を講じる必要がある。

## 沖野遊水地の位置と現状写真



## ●どこに申し込むの？

2月28日(木)までに、企画課へ提出して下さい。

様式は問いませんが、利用または維持管理のアイデア、住所、氏名、連絡先を明記し、郵送、FAX、Eメールまたは直接持参ください。

合志市自治基本条例(平成22年4月1日施行)の理念に基づき、市民、民間の事業者および団体の皆さんからまちづくりのための提案を募集し、市政に反映させることを目的として合志市まちづくり事業提案制度を制定しています。皆さんのアイデアを募集しています。

## 申し込み・問い合わせ先

企画課 政策企画班(合志庁舎)  
〒861-1195 合志市竹迫2140  
☎ 248-1813  
FAX 248-1196  
Eメール kikaku@city.koshi.lg.jp